

対象国の条件：

受入可能上限数：71名

研修コース番号：(A) J1704350 (B) J1704307 (C) J1704308 (D) J1704382 (E) J1704309 (F) J1704414 案件番号：(A) 1784648 (B) 1784649 (C) 1784650 (D) 1784651 (E) 1784875 (F) 1784934

主分野課題：民間セクター開発／貿易・投資促進

副分野課題：

使用言語：(A) 英語 / (B) 英語 / (C) 西語 / (D) 英語 / (E) 英語 / (F) 英語

案件概要

その国の文化や歴史背景を反映させたユニークかつ高品質な商品を発掘し、先進国をターゲットに、市場のニーズをくみとり「売れるものをつくる」視点と「売るノウハウ」を実践的に学習する。具体的には、商品開発・ブランディング、効果的なプロモーションツールの作成と活用方法、市場調査に基づいた市場ニーズの把握・分析などを通して、マーケティング戦略を実践的に学習する

目標／成果	対象組織／人材
<p>【目標】 途上国の地場産業を活かした商品のブランド開発・商品開発に必要なノウハウとマーケティング戦略を学習し、実践的な輸出振興アプローチを習得する。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 国内産業育成のための輸出振興の位置づけを理解し、自国産業の強みや特徴を踏まえた輸出振興戦略を説明できる。 自国の商品の魅力を把握したうえで、海外の消費者にその価値を伝えるためのブランド開発や商品開発を行うことができる。 効果的なプロモーション活動（パンフレット、ホームページ、パブリシティ、展示会など）実施のコツを理解し、目的・対象に合わせて利用することができる。 イベントプロモーション（展示会）、アンケート、テストマーケティングなどを通して市場調査を行い、自国商品および戦略の評価を行うことができる。 市場調査などをもとに商品および戦略の改善案を作成することができる。 	<p>【対象組織】 1 か国から官民それぞれ1名ずつの参加とする。官：輸出振興機関などの輸出振興を担当する官公庁もしくは公的機関より1名、民：生産者団体・業界団体・商工会議所などの組織から1名であれば望ましい。</p> <p>【対象人材】</p> <ol style="list-style-type: none"> 輸出振興業務に従事した3年間以上の経験を有する者。 輸出振興に関するプロジェクトを実施している地域、もしくはJV、SV、専門家などが活動を行っている地域であればなお望ましい。

内 容			
<p>【事前活動】 事前課題の作成</p> <p>【本邦研修】</p> <ol style="list-style-type: none"> 講義：輸出振興のためのマーケティング戦略、ブランディング、成功事例の紹介 視察：日本企業のマーケティング事例（伝統産業の海外ニッチ市場への展開事例など） 海外展開支援機関 海外商品を取り扱う商社などへの訪問 実習：展示会の視察訪問 討論・発表：研修員間のディスカッション アクションプランの作成 <p>【事後活動】 組織内でアクションプランが報告、検討される。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>(A) 2017/06/04～2017/07/08 (B) 2017/08/19～2017/09/23 (C) 2017/09/03～2017/10/07 (D) 2017/09/06～2017/10/12 (E) 2018/01/27～2018/03/03 (F) 2017/09/03～2017/10/07</p>	
		<p>担当課題部</p>	<p>産業開発・公共政策部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>(A) JICA関西（業務一） / (B) JICA九州 / (C) JICA九州 / (D) JICA中部 / (E) JICA九州 / (F) JICA北海道（帯広）</p>	
		<p>関係省庁</p>	
<p>実施年度</p>	<p>2015～2017</p>		

主要協力機関 (A) 太平洋人材交流センター / (B) 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 (KITA) / (C) 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 (KITA) / (D) 有限会社 人の森 / (E) 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 (KITA) / (F) 一般社団法人 北海道総合研究調査会 (HIT)

特記事項及びホームページ